

2024年3月期決算説明会 質疑応答要旨

※ご理解いただきやすいよう、内容について加筆修正し要旨を抜粋しています。

Q: 原材料価格の増加をカバーする施策はどう考えているのか

A: 単に原材料分の値上げを商品に転換するのではなく、原材料の高騰以上に商品の価値を高め利益率を確保している。具体的には、地域の特産原料の使用や食品賞の受賞、商品デザインも高級感のあるものに仕上げている。

Q: 大阪万博への商品供給について、今期の売上貢献は少ないとのことだが、今期の商品供給は来期にどのように繋がるか

A: 万博期間中に最も売上げが見込まれる売店は会場内のオフィシャルショップだが、協会より商品供給の条件として会期前の会場外商品の企画及び一般市場での販売を行うことが挙げられている。現在、企画中の外売り商品は9アイテムで、今秋にポップアップストア（外売りライセンスショップ）及び各観光地で販売する予定。また、同時進行で中売り商品選定も行っておりオフィシャルショップ運営会社4社と交渉中である。

以上